

第7回研究集会(最終案内)

下記のとおり、第7回研究集会を開催いたします。ふるってご参加ください。

本集会は、会員外にも公開しています。ご関心のある方々へのお声がけをお願いいたします。

日時：2016年3月19日（土）13：30－16：30

場所：京都教育大学 共通講義棟（F棟）1階 F12講義室

（〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1 京都教育大学）

参加費：無料

発表内容：

■細尾萌子先生（近畿大学・講師）

「フランスの学力評価から学ぶ

－コンピテンシー・アプローチの可能性と課題－」

わが国では、知識の伝達から、実践的な資質・能力の育成・評価への転換が謳われており、コンピテンシーへの関心が高まっています。フランスでは、すでに1990年代に、コンピテンシーに基づく学力評価が広がり始め、現在では、コンピテンシー・アプローチの可能性と課題が明らかになりつつあります。

本発表では、フランスの中等教育における学力評価の展開を検討し、コンピテンシー・アプローチに関する日本への示唆について、ご報告いたします。

■黒田拓志先生（香川大学教育学部附属高松小学校・教諭）

「分かち合い、共に未来を創造する子どもの育成

－2領域カリキュラムによる主体的、共感・協同的、創造的な学びの実現－」

現在、文部科学大臣の諮問や教育課程企画特別部会の「論点整理」より、「資質・能力」、「アクティブ・ラーニング」、「カリキュラム・マネジメント」という言葉が注目されています。本校では、3年前に文部科学省の研究開発学校の指定を受け、いち早く資質・能力につながる主体的、協同的、創造的な学びの在り方と、それを実現するカリキュラム開発に着手してきました。

本発表では、その研究プロセスを提示するとともに、新カリキュラム構想から明らかになった成果と課題について、ご報告いたします。

司会者：中野和光（美作大学大学院人間発達学研究科教授）

黒田拓志（香川大学教育学部附属高松小学校教諭）

世話人・コーディネーター：小泉祥一（白鷗大学教育学部教授）

黒田拓志（香川大学教育学部附属高松小学校教諭）

問い合わせ先：白鷗大学教育学部 小泉研究室
電話：0285-22-9875（直通、ファックス兼用）
E-mail：koizumi@fc.hakuoh.ac.jp

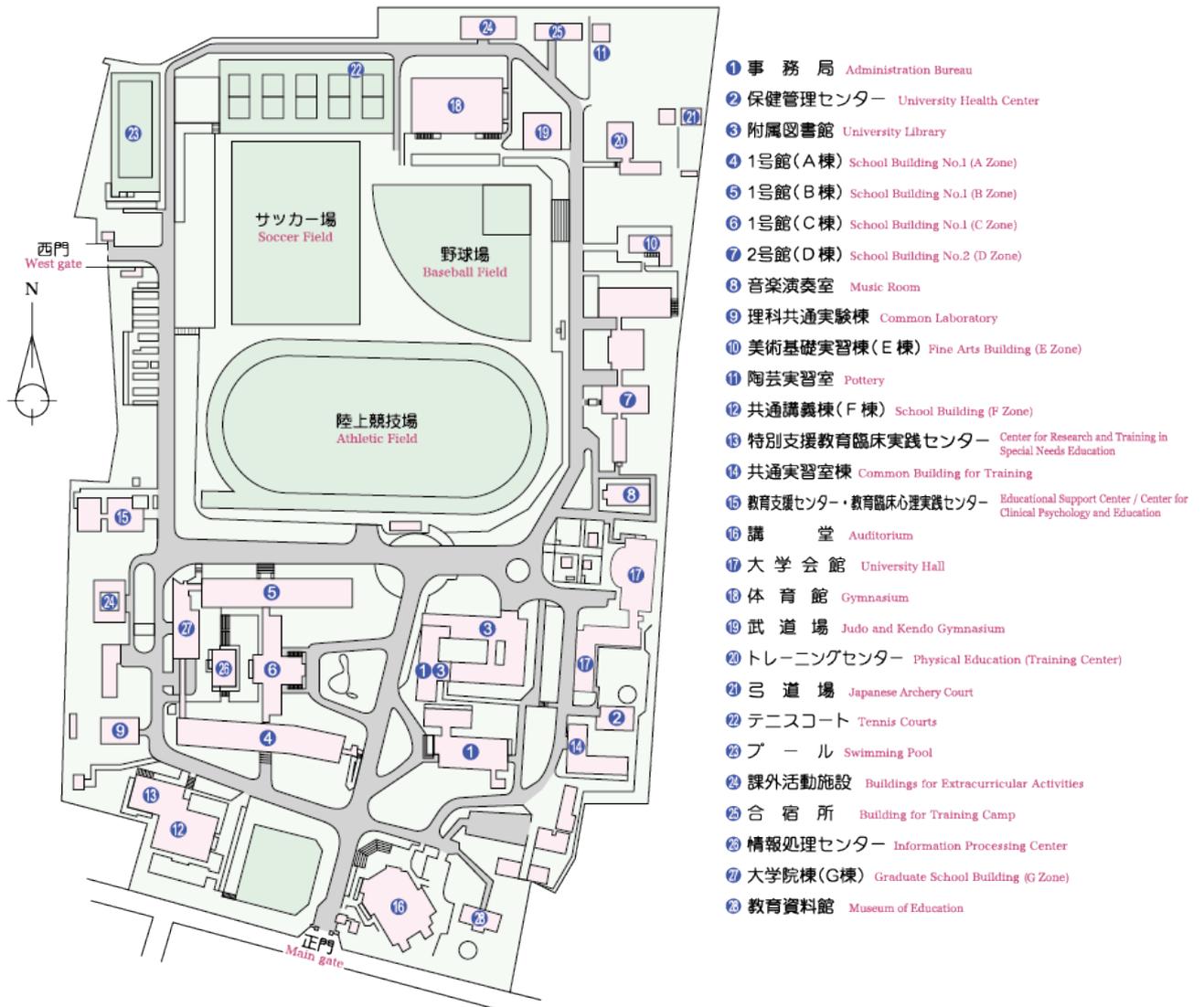
交通アクセス案内

JR JR奈良線：「JR藤森駅」（じえいあーるふじのもり）下車 徒歩約3分
京阪電車 京阪本線：「墨染駅」（すみぞめ）下車 徒歩約7分

大学周辺地図



京都教育大学藤森キャンパス地図



会場：「⑫共通講義棟（F棟）」 1階 F12講義室

京都教育大学の正門を入り、30メートル直進し、十字路を左折します。
その50メートル先の左手の建物です。